

農山漁村を牽引する担い手確保・育成事業

～農業系高校と産業界との一体・同期化による次世代担い手育成プロジェクト～

現状・課題

- 高齢化などにより農業経営体数は減少する一方、経営体の法人化や生産規模の拡大が進んでいる。
⇒「農林水産業×AI・IoT」の新たなカタチの学びを推進、市場動向を分析し新たな顧客を創造する柔軟な経営マインドの醸成
- 県内の新規就農者の内、新規学卒者は増加傾向にあるが、高齢化による離農もあり、さらなる拡充が求められる。(R1:44名、R2:67名、R3:46名)
⇒新規就業を希望する生徒の確保・育成 (農業法人への就職、農業大学校・四年制農学部等への進学、県外生の確保)

事業の目的

「農林水産業×AI・IoT」の新たなカタチを学び、スマート先端技術を生産管理やマーケティング分野で活用したマーケットインのモノづくり力と多様な経営マインドの醸成し、農林水産業の未来に希望を持ち稼げる担い手、農林水産業を基盤に持続可能な循環型社会を創造する担い手を育成する。

実施体制

マスター・ハイスクール運営委員会

- 大分県教育委員会 教育長
- 大分県農林水産部 部長
- 大分県商工観光労働部 部長
- 大分県立大分東高校校長
- 大分県立久住高原農業高校校長
- 株式会社ピースカンパニー 代表取締役社長
- おおいたAIテクノロジーセンター 事務局次長
- 株式会社ザイナス 代表取締役社長
- 株式会社オートボックスセブン SX事業推進部長
- 全国農業協同組合連合会大分県本部 県本部長

マスター・ハイスクール事業推進委員会

- 指定校①・・・『大分県立大分東高等学校』
- マスター・ハイスクールCEO(委員長)
 - おおいたAIテクノロジーセンター 事務局次長
 - 大分県立大分東高校校長
 - 大分県教育庁高校教育課課長
 - 大分県農林水産部地域農業振興課課長
 - 大分県商工観光労働部先端技術挑戦課課長
 - 株式会社ザイナス 取締役副社長 教育事業部シニアコンサルタント
 - JA全農おおいた営農開発部直販開発課課長
 - 大分東高等学校 農場主任
 - 大分県教育庁高校教育課指導主事
 - 大分県農林水産部地域農業振興課主査
 - 大分県商工観光労働部先端技術挑戦課主幹
- 指定校②・・・『大分県立久住高原農業高等学校』
- マスター・ハイスクールCEO(委員長)
 - 株式会社ピースカンパニー メディア・プロデューサー
 - 大分県立久住高原農業高校校長
 - 大分県教育庁高校教育課課長
 - 大分県農林水産部地域農業振興課課長
 - 大分県商工観光労働部先端技術挑戦課課長
 - 株式会社オートボックスセブンICTプラットフォーム推進部長
 - JA全農おおいた営農開発部直販開発課課長
 - 久住高原農業高等学校 農場主任
 - 大分県教育庁高校教育課指導主事
 - 大分県農林水産部地域農業振興課主査
 - 大分県商工観光労働部先端技術挑戦課主幹

事業概要

(1) 先進的マネジメント教育

マーケットの変化に柔軟に対応する先進的な経営者や企業等との連携

- 地域リーダー育成推進PT連携体制の構築
- 農林水産トップランナーによる専門研修

(2) スマート農林水産教育

技術革新・産業構造の変化の最前線で活躍する企業等との連携

- IoT機材からの収集データを活用した栽培
- スマート農機を活用した課題解決学習

(3) グローバルアグリ・フォレスター教育

日本を代表する農業法人や企業等の先駆者の取組にふれ、グローバルな視点を学ぶための国内研修

- トップクラスのビジネスモデルを学ぶ農業法人での研修
- 農業・林業先進県の技術開発や持続可能な産業振興を学ぶ研修



(株) ザイナス × 大分東高校



(株) オートボックスセブン

× 久住高原農業高校

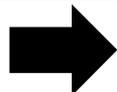


効果・展開

- 県内の一次生産分野(農業法人など)への就職者の増加
- 就農に向けた農業大学校・研修施設への進学者の増加
- 管理・経営者を志す四年制農学部等への進学者の増加
- 取組成果・ノウハウを次世代専門教育モデルとして推進



- ・持続可能な循環型の地域創造をマネジメントする担い手の増加
- ・新規就農者における県外出身者の増加



- ✓ 地域産業の活性化による魅力ある農山漁村づくり
- ✓ 多様な志願者増加による農林水産教育の活性化

農山漁村を牽引する担い手確保・育成事業

～農業系高校と産業界との一体・同期化による次世代担い手育成プロジェクト～

事業の目的

「農林水産業×AI・IoT」の新たなカタチを学び、スマート先端技術を生産管理やマーケティング分野で活用したマーケットインのモノづくり力と多様な経営マインドの醸成し、農林水産業の未来に希望を持ち稼げる担い手、農林水産業を基盤に持続可能な循環型社会を創造する担い手を育成する。

大分県農業のリーダーとなる
人材の確保・育成

くじゅう
アグリ創生塾

プルアップ

久住高原農業高校

県全体を牽引

大分東高校

次世代の専門教育検証

農業系9校(全校)

役割	体制	CEO	連携対象	具体例	効果
優秀な生徒をさらなる引き上げ			日本を代表する先駆者 (農業法人・企業等)	一般的な経営体とトップランナーとの比較分析により、最新経営の要点を学ぶ	参加生徒の関連就職・進学増
MH事業(産業界との一体・同期化) ○先進的カリキュラム開発 ○県農業教育の牽引的役割 ⇒成果・ノウハウを他校還元 ○都市型農業のカリキュラム開発 ○大分市唯一の農業系高校 ⇒興味関心を向上させるための授業実践	運営委員会 事業推進委員会	・学校における事業を統括 ・学校と企業の連携仲介 ・教育課程の刷新の方向性を検討	 (株) オートバックスセブン	《スマート技術等を活用した地域課題実証研究》 ・デザインシンキングによるアイデアの創出 ・スマート百葉箱によるデータ収集、データを活かした農作物の栽培 ・商品販売の知識習得 ・外部と連携した新商品の開発・販売実践 ・各種発表大会への参加 ・他校との連携	・マイスター・ハイスクールビジョンの達成 ・カリキュラムの完成
			 (株) ザイナス	《スマートテクノロジーの学びと実践》 ・環境モニタリングシステムによるイチゴ栽培でのデータ収集 ・高品質のイチゴ栽培、病害虫の発生抑制研究 ・草花、果樹栽培におけるスマート農業活用研究 ・各種発表大会への参加 ・他校との連携	・他校への展開検討データの収集
汎用性の高い基礎づくり	地域リーダー育成推進PT		各地域の外部人材 (農業法人、自治体等)	基本的な概念や社会的要請等の背景、地域の現状や課題等を学ぶ (地域農家や関係企業からの講演、見学会の実施等)	・一次生産分野への就職者の増加 ・農業大学校・4年制農学部等への進学者の増加